



厳粛に行われた式典

# ふれあいいいかた

生涯学習だより



賑やかな茶話会

**新たな決意と感謝を胸に!**

新成人88名が参加し成人式を開催

**2**月号

平成28年2月1日発行 No.130

■発行 伊方町教育委員会  
■編集 教育委員会事務局 生涯学習室



# 将来の夢に向かって！



## 伊方町成人式

新年の1月3日、生涯学習センターにおいて平成28年伊方町成人式を開催しました。

今年の新成人該当者は、平成7年4月2日から平成8年4月1日の間に生まれた方102名です。当日は、その内88名の参加がありました。

式典では、山下町長から「社会がどのようにに変化しようとも、周囲に流されず、ゆるぎない信念をもって、将来の夢に向かって、自分自身の力で、その道を切り開いて頂きたいと願っております。」と激励の言葉が贈られました。

その後、成人者一人ひとりが、二十歳の抱負を発表。

新成人謝辞では、竹本流星さん（大



記念品目録を受け取る 清水拓馬さん



お礼の言葉を述べた 竹本流星さん



20歳の抱負を述べた 山口直人さん

久）が「私たちを育ててくれた両親や温かく見守って下さった地域の方々にごところから感謝申し上げます。」と謝意が述べられました。

また、20歳の抱負では、山口直人さん（大浜）が「まだまだ大人として何も分からない私達ですが、感謝の気持ちにしながら地元伊方町に、そして社会に貢献できるような立派な大人になることをお約束します。」と二十歳の決意が述べられました。

式典後の茶話会では、久しぶりに会った友人たちと会話が弾み、楽しい時間が過ごせたことと思います。

新成人のみなさんの、益々のご活躍を期待しています。

# マラソンで健康づくり！

## 伊方健康マラソン大会開催

1月10日（日）、町体育協会伊方支部主催で、伊方マラソン大会が開催されました。

町見体育館をスタート地点として、A（1.8km）、B（2.5km）、C（4.0km）の3コースで行われ、参加した228名のランナーはピストルの合図とともに元気よく各コー



ランナー228名が一斉にスタート

スに飛び出してきました。上位入賞を目指す方、マイペースで完走を目指す方、目標はそれぞれでしたが、地域の方々の応援を受けながら、ランナーは颯爽とコースを駆け抜けていました。



応援に駆けつけた国体みきちゃん



親子そろってゴール

# 新春を駆け抜ける

## ― 瀬戸駅伝大会開催 ―

1月10日(日)、第49回瀬戸駅伝大会を開催しました。

例年通り四ツ浜地区体育館前から三机小学校グラウンドまでのコースを走り、参加した39チーム全員が無事完走することができました。

### 総合成績表

部	順位	チーム名	記録
1部 (町内一般)	優勝	伊方発電所YONDEN-A	45分33秒(新記録)
	準優勝	伊方サービスチームA	48分8秒
	第3位	イエローサブマリン	52分20秒
2部 (地域体協・クラブ ・高校男子)	優勝	川之石高校陸上部A	46分49秒
	準優勝	三崎高校軟式野球部A	48分44秒
	第3位	川之石高校陸上部B	49分52秒
3部 (中学男子)	優勝	Dream	48分22秒
	準優勝	♡優勝しか見えませんか♡	50分44秒
	第3位	卓球部	51分43秒
4部 (女子)	優勝	川之石高校	58分33秒
	準優勝	いもりーな	1時間3分9秒
	第3位	三崎高校	1時間7分15秒
オープン部	優勝	消防署第二分署	52分17秒
	準優勝	三机小A	54分30秒
	第3位	大久スポ少バスケ部A	54分51秒
小学生部	優勝	三机小A	54分30秒
	準優勝	大久スポ少バスケ部A	54分51秒
	第3位	大久スポ少ソフト部	1時間2分29秒

### 区間新記録

1部5区	久保田浩仁(伊方発電所YONDEN-A)	5分26秒
------	----------------------	-------



瀬戸駅伝13.3kmのスタート



選手宣誓

## レスリング 男子フリースタイル125Kg

### 山口直人さん(大浜) 教育長を表敬訪問

12月24日(木)、レスリングで活躍中の山口直人さん(大浜)が、日頃の活動報告のため、教育委員会を訪れました。

山口さんは現在、徳山大学(山口県)に在籍し、レスリングを行っており、9月に開催された和歌山国体では3位、11月に開催の

全日本大学レスリング選手権大会では2位になるなど多くの大会で好成績を残しています。益々の活躍を期待しています。



山口さんと河野教育長

## 中央公民館から 作品展示のお知らせ

書き初め教室の作品とお絵かき広場で行った「かまぼこ板の絵」の作品を1階ロビー展示コーナーに展示しておりますので、是非見に来てくだらう!!



## 書き初め教室

### 中央公民館

1月7日(木)に中央公民館で「書き初め教室」を行いました。

講師に宇都宮史先生をお招きして指導をしていただきました。参加した17名の子ども達は、学年に応じて題材を決めて取りかかりました。一枚の完成品を仕上げるのに、一文字ずつ練習する子、全部書いてみてバランスを確認する子と様々な方法が見られました。途中途中に、先生に指導をしてもらいながら完成品を書きました。みんな、文字に気持ちを込めて上手に書いていました。

書き初めの後には、1月7日ということで、食生活改善推



進協議会の方から、七草を食べることにしたお話をしていただき、無病息災を願うから「七草がゆ」を美味しくいただきました。



## 門松作りに挑戦!

### 町見公民館

12月25日(金)、町見公民館で九町小学校児童29名が参加して門松作りにチャレンジしました。

この事業は、集会所運営事業の子供会学習会体験活動として、児童の社会勉強を目的に毎年実施しています。門松はそれぞれの家に歳神様を呼び、その年の家族の健康と家の仕事の成功を願う作成します。

当日は是澤邦久さん(湊浦)の指導で、事前に準備していた竹をのこぎりで切る作業から始め、松・梅・南天の飾りつけなど2人1組で協力しあい進めました。当日は先生方も参加され協力頂き、一人一人が少しずつ違った作品に仕上がりました。子どもたちは仲間と協力して作業することの大切さを学ぶと同時に冬休みの良い思い出になったのではないのでしょうか。



## 新春書初め大会

### 瀬戸公民館



三机小学校会場

新春の恒例行事、「新春書初め大会」を1月6日(水)、三机小学校・四ツ浜地区体育館の2会場で開催し、三机・大久小学校の児童53名が参加しました。

前年と同じく井上千代さんにご指導頂きながら、児童たちは何度も練習し、新春を飾る自慢の力作を完成させました。

書き上がった作品は、町民センターロビーに掲示してあります。是非ご覧下さい。



四ツ浜地区体育館会場



## 伊方町立学校特別支援教育支援員募集

支援の必要な児童・生徒一人ひとりのニーズに応じた適切な教育を実施するためのサポートを充実し、豊かな学校生活を過ごせることを目的として、支援員を募集いたします。

### 1. 応募要件

- ①地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者
- ②普通自動車免許を取得している者
- ③特別支援教育の充実に意欲のある者
- ④町内に住所を有している者

### 2. 募集職種及び採用予定人員等

採用予定人員 8名

期 間 採用から平成29年3月31日  
(継続あり)

勤 務 先 教育委員会が指定する学校

勤務形態 伊方町学校管理規則第4条で定める休業日以外の日で学校長が必要と認めた時間(1日8時間以内)

職務内容 伊方町立学校特別支援教育支援員設置要綱第3条第1項に定められた職務(障がいを持つ児童・生徒への支援)

賃 金 等 時給890円  
(職員に準じて通勤手当あり)  
社会保険及び労災保険等に加入予定

### 3. 試験日 平成28年2月下旬

試験会場 伊方町役場 3階 会議室他  
試験内容 書類審査及び面接

### 4. 申し込み方法等

- ①必要書類
  - ・履歴書及び普通自動車運転免許証の写し
  - ・介護に関する資格や教員免許等の写し(資格を持っている場合)
- ②申込期限  
平成28年2月15日(月)
- ③申込先・問い合わせ先  
〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1  
伊方町教育委員会 学校教育室(役場3階)  
電話 0894-38-2660

### 5. 採用通知等

- ①採用通知 平成28年3月中旬
- ②採用年月日 平成28年4月1日

# 伊方町生涯学習推進大会 開催のご案内

～活気ある地域づくり、協働のまちづくりをめざして～

【と き】 2月28日（日）午前9時00分～（受付）

【ところ】 伊方町民会館 4階 大ホール

～ 講演 ～

テーマ **きっと毎日が楽しくなる！  
心地いい家族のカタチ**

講師 **山田 亮 先生**

家事ジャーナリスト・スーパー主夫／  
「楽家事ゼミ」主宰

1967年 香川県高松市生まれ。

大阪市立大学商学部卒業後、楽器メーカーで営業職を経験。退職後、学販営業、百貨店業務などさまざまな職を経験しながら関心があった社会福祉の勉強を続け、佛教大学通信教育課程社会福祉学科を卒業。

1998年、当時大学助手だった妻と結婚。キャリアウーマンである妻を支え、主夫をしながら佛教大学博士課程に進学。2001年、長女が誕生。ホームページ上で綴った家事・育児記録が新聞社の目にとまり執筆活動を開始。ロジカルな視点で「楽に家事をする」方法を日々実践し、「楽家事ゼミ」を主宰して情報提供や家事指導を行う。

また、大学や専門学校での家族社会学、社会福祉学の研究教育経験や社会福祉士の視点から、家族や家事の在り方を考える「家事ジャーナリスト」としても活動。全国の自治体や企業などで男女共同参画、ワークライフバランス、子育て支援についての講演を行っている。

著書『プロ主夫山田亮の手抜き家事のススメ』（宝島社）。

中日・東京新聞での連載をはじめ、女性誌や育児雑誌での執筆・テレビ出演も多数。妻・娘（14歳）と京都市在住。

社会活動

2005年よりNPO法人日本洗濯ソムリエ協会 理事

2011年より兵庫県三田市男女共同参画推進委員

2011年より大阪府島本町人権啓発施策審議会委員



開会 9:30～

①主催者あいさつ

②来賓祝辞

③体育功労者・文化功労者表彰

④講演（10:00～）

⑤閉会あいさつ

※どなたでも参加できます。入場無料 当日参加受付ですので、お気軽にご参加ください。

<問い合わせ> 教育委員会事務局 生涯学習室 電話38-2661

## 児遊館からのお知らせ

### DVD上映会

新しいDVDが  
入りました!

あらしのよるに・・・《ひみつのともだち》

2月13日（土）DVD上映会を行います。

オオカミとヤギのきずな深  
まる感動のストーリー。

第1話「あらしのよるに」

第2話「うそつきガブ」

ぜったい見てね!



○場 所 児遊館内

○上映時間 1回目 10:00～11:00

2回目 14:00～15:00

※ほかのDVDも見たい人は、リクエストできるよ!

### 工作教室

「つくって遊ぼう」

2月27日（土）午後2時から、工作教室を行います!

ペットボトルを使って、けん玉をつくろう!

参加費は無料です。

※写真は、イメージです。



【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内

児遊館 38-2668（内線856）



## サーキットトレーニング

日 時 (11期) 2月3・10・17・24日  
(12期) 3月2・9・16・23日  
毎週水曜日 19:00~20:20

内 容 有酸素運動と筋力トレーニングを交互に行うことで、脂肪燃焼し、代謝を高めます。また、バランス、体幹トレーニングなども行います。

料 金 2000円/1期(4回コース)



## 大人の水泳教室

初心者を対象にクロールの基本練習を行います。

日 時 2月10日(水) 19:00~19:50

場 所 伊方スポーツセンター温水プール

定 員 先着10名  
(事前に申し込みをお願いいたします)

料 金 1回 500円

## Jrスイミングスクール

曜 日 毎週水曜日(上級のみ)  
毎週木曜日(初級・中級・上級)

受 講 料 3200円(4回/1期)

時 間 初・中級 16:30~17:20  
※16:30~の上級は水曜日のみ  
中・上級 17:30~18:20

定 員 各コース10名

対 象 5才~小学6年生

申込方法 事前にお電話か来館して申込み下さい。

風邪に負けない  
元気なカラダを  
つくろう!!



## 水中ウォーキング教室

日 時 毎週木曜日 14:00~14:50

対 象 一般成人(先着10名)  
(事前に申し込みをお願いいたします)

受 講 料 500円

お問い合わせは、伊方スポーツセンター 電話38-1100または38-0776へ

## 【生徒募集】愛媛県立松山東高等学校通信制課程

~ 通信制って知っていますか? 高校卒業の資格を取ろう!! ~

本校は、県内で唯一の公立による通信制課程の高等学校です。  
平成28年度の前期入学(4月入学)の募集が始まります。

それぞれの科目について、レポート学習(自宅での自学自習)、スクーリング(学校での授業)、及び試験に合格することで単位が修得できます。3年以上の修業、74単位以上の単位修得などの必要条件を満たせば、全日制課程や定時制課程の高校と同じ高等学校卒業の資格が得られます。卒業後は大学や専門学校などへの進学の道もあります。現在、10歳代から80歳代までの幅広い年齢層の生徒600名余りが勉学に励んでいます。

本校の特色は、誰でも、年齢を問わず、働きながらでも、家事をしながらでも、自分のペースで学習することができる点にあります。

入学を希望される方、興味のある方は、本校までお電話いただければ詳しく説明をいたします。

なお、松山東高へ来校の際は、駐車スペースがありませんので、最寄りの公共交通機関を御利用ください。

〈入学資格〉

- 1 中学校を卒業された方
- 2 平成28年3月中学校を卒業見込みの方又は中等教育学校前期課程修了見込みの方
- 3 中学校卒業程度の学力を有すると認められる方
- 4 高校に在学中または、中途退学した方

〈出願期間〉

新入学	1 次	2月 2日(火) ~ 3月 4日(金) 必着
	2 次	3月22日(火) ~ 4月 5日(火) 必着
編入学	1 次	2月 2日(火) ~ 3月 4日(金) 必着
	2 次	3月 7日(月) ~ 3月17日(木) 必着
転入学	2月2日(火) ~ 3月18日(金) 必着	

※「編入学」とは、過去に高校に在学した方の入学形態です。

「転入学」とは、現在高校に在籍している方の入学形態です。転入学を希望される方は、まず在籍高校の担任に相談してください。

〈留意事項〉

通信制課程の学習システムは、全日制課程や定時制課程と異なるため、入学を希望される御本人に、下記の日程で直接説明をさせていただき、願書を手渡しております。(本人以外には、募集要項(入学願書)をお渡しできません。説明には保護者の同席も可能です。)

新入生(過年度卒業)のための説明会 2月12日(金) 3月25日(木)  
編入生のための説明会 2月 4日(木) 2月24日(水)

〈問い合わせ先〉 〒790-8521 松山市持田町2丁目2-12 愛媛県立松山東高等学校通信制課程  
TEL (089) 945-0131 <http://matsuyamahigashi-h.esnet.ed.jp/>



# 図書館だより



## 2月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

○…おはなし会   ■…休館日

### 利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時
  - 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の時はその翌日も）  
祝日・月末図書整理日・年末年始・蔵書点検日
  - 瀬戸・三崎地域の方へ  
瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。
- 伊方町立図書館**（伊方町生涯学習センター2階）  
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦 1992 番地  
TEL (0894) 38-0607

## 新着図書

### 《一般書》

『株式会社タイムカプセル社』 喜多川 泰／著



#### 《内容紹介》

夢をあきらめ、居候生活を続ける明日香のもとに、ある日、奇妙な二人の男が現れた。彼らが差し出したのは、十年前の明日香が自分に宛てて書いた手紙だった…。

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 『はだれ雪』             | 葉室 麟／著           |
| 『真実の10メートル手前』      | 米澤 穂信／著          |
| 『たんぼぼ団地』           | 重松 清／著           |
| 『ミレニアム 4』(上・下)     | ダヴィド・ラーゲルクラutz／著 |
| 『学校の近くの家』          | 青木 淳悟／著          |
| 『坂の途中の家』           | 角田 光代／著          |
| 『お伊勢まいり』           | 平岩 弓枝／著          |
| 『獅子吼』              | 浅田 次郎／著          |
| 『ヤツとオレ』            | 坪内 稔典／著          |
| 『掟上今日子の退職願』        | 西尾 維新／著          |
| 『孫と私の小さな歴史』        | 佐藤 愛子／著          |
| 『五郎丸日記』            | 小松 成美／著          |
| 『ほんとのおおきさスター・ウォーズ』 | 久保 卓哉／著          |
| 『農福連携の「里マチ」づくり』    | 濱田 健司／著          |
- ほか

### 《児童書》

『ママはお医者さん』 あさの あつこ／著



#### 《内容紹介》

美生のママは診療所のお医者さん。患者さんに愛されているママが大好きだけど、毎日忙しくて…。おはなしを楽しみながら、あこがれのお仕事がよくわかる本。

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 『おうさまのくつ』           | ヘレン・ビル／文<br>ルイス・スロボドキン／絵 |
| 『わたしのいえ』            | カーソン・エリス／作               |
| 『トムとジェリーのグリムおはなし迷路』 | 大河原 一樹／作画                |
| 『東京駅』               | 濱 美由紀／作画                 |
| 『なくしものくじら』          | 初田 たくみ／著<br>田中 伸介／画      |
| 『きえた!?かいけつゾロリ』      | 原 ゆたか／さく・え               |
| 『三年二組、みんなよい子です!』    | くすのき しげのり／作              |
| 『ルイ・ブライユ』           | 金子 昭／監修                  |
| 『さかさ町』              | F.エマーソン・アンドリュース／作        |
| 『真田十勇士は名探偵!!』       | 楠木 誠一郎／作                 |
| 『和算って、なあに?』         | 小寺 裕／著                   |
| 『目でみる1mmの図鑑』        | こどもくらぶ／編<br>ほか           |

新しく購入した本は下記の図書館ホームページからもご覧いただけます。

URL : <http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

## ぼく・わたしのおすすめの本

伊方地域の小・中学校の子どもたちが、おすすめの本を紹介する「ぼく・わたしのおすすめの本」を毎月展示しています。紹介された本は、すべて図書館で貸出できます。ぜひ読んでみて下さい。



## ピップスおはなし会のご案内

### ～ 2月のおはなし会 ～

日 時：13日(土)・27日(土)  
午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー  
対 象：どなたでも参加できます♪

絵本や紙芝居など、たのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね!

岬の戦国時代に思いはせ

1月16日、瀬戸町民センターで、佐田岬半島のたからもの講座「岬の戦国一山城から一」をおこないました。講師は愛媛県教育委員会文化財保護課の日和佐宣正先生、会場には町内外の老若男女、女子中学生2人を含む38名もの参加がありました。講演は、大佐田の松森城などを詳しく解説。地域の新たな歴史が明らかになりそうな期待の高まる内容でした！



第4回佐田岬半島のたからもの講座  
**海藻－伊方の海の宝物**－クロキツタからテングサまで－  
 3月26日（土）13時30分～  
 講師・小林真吾先生（愛媛県総合科学博物館）  
 伊方町生涯学習センター 入場無料

佐田岬半島の自然  
 スライド上映会 (第104回)

2月24日（水）19時～

今月のテーマ

「寒さヘッチャラの越冬法」

お気軽にお越しください

◆ 今月のきょうどかん ◆

2016年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

○=夜スライド上映 □=休館日

TEL・FAX 39-0241  
 (不在の場合) 38-2661 生涯学習室  
 開館時間 9:30～16:30  
 休館 月曜日ほか



豊予海峡

町内の方ならよくご存じの豊予海峡、おさらいも兼ねて少し掘り下げてみましょう。

四国側の愛媛県西宇和郡伊方町正野の佐田岬半島の先端である佐田岬と、九州側の大分県大分市の佐賀関半島の先端である関崎（地蔵崎）に挟

まれた海峡が、豊予海峡です。その距離およそ一四km弱。

今から一万三千年前よりさらに昔、まだ瀬戸内海もカラカラで陸地だった頃、徐々に海面が上昇し、豊後水道から水が入って一番最初に海に沈み始めたのがこの豊予海峡です。言うなれば、瀬戸内海「発祥」の地がこの海峡なのです！

別名の速吸瀬戸は、『日本書紀』に「速吸之門」、「古事記」に「速吸門」とも記されているように、古くから潮流の速い海峡として知られています。南北に流れる潮は、南流は四・八ノット、北流はさらに早く五・七ノットだそうです。この五・七ノット、一ノットを一時間に一八五二m進むと換

算すると、時速一〇・五km、秒速二・九m。一秒間に約三mも流れる速さ！まるで川のように

さらに驚くのはこの海底。想像してください佐田岬灯台から西の佐賀関を臨む時、その左右前方の海には、実は海底に双子のように大きな海釜と呼ばれる二つの窪地があるのだそうです。

この海釜、平均水深三八mの瀬戸内海にあって、南側のは深さ三六五m、北側のはなんと深さ四六五mもあります！この深さは津軽海峡にある松前海釜とくらべて日本最大級！世界的に見ても最大規模の海釜だそうです！

私たちの町のすぐ近くにワールドクラスの大自然が潜んでいました。

参考文献・八島邦夫「瀬戸内海の家釜地形に関する研究」『水路部研究報告』30、1994 / 梶田佳明「史料紹介・野坂権現関連史料」『伊方町町見郷土館研究紀要』2、2014 ほか

佐田岬民俗ノート

129

## 「高齢者の問題について」

瀬戸中学校 三年 竹本 拓末

最近、高齢者に関する話題を耳にしたことはありませんか。近年、日本では高齢者の割合が増加する高齢社会が問題となつていきます。そのような中で、高齢者の孤独死や介護施設での虐待、といった悲しいニュースが流れることがあります。高齢者も一人の人間です。介護施設でお年寄りを縛り付けたり暴力を振るったりするというニュースを聞いて、実際に介護を受けている祖父がいた僕にはとてもショックでした。人はだれでもいつまでも幸せに生きていく権利があります。人を人として扱わないような事件は、とてもつらいです。このようなことがきっかけで、「自分にも何かできることがあるのではないか。」と、考えるようになりました。

最近、高齢者に関する話題を聞いていただくと、女性の力では動かすだけでも大変だと言っていました。また先日、学校の授業で介護施設を訪問しました。一階にはまだまだ元気なお年寄りの方々がいましたが、二階には自力では車椅子を動かすことも難しいようなお年寄りの方が見ました。それを見て僕が少し驚いたのは、介護する人の人数が少なく、そのほとんどが女性だということです。力仕事は大変で肉体的疲労も激しいと思います。このような施設の現状が高齢者への虐待などの問題を生み出しているのではないかと考えさせられました。もちろん、僕の訪れた施設ではそのようなことは全く感じられず、職員の方たちはみなさん笑顔でお年寄りに接していました。

僕が、もう一つ高齢者問題と関連して身近に感じることにあります。それは地方や田舎の過疎化です。僕が住んでいる地域は人口二百人の小さな町ですが、そのほとんどが六十五歳以上の高齢者の方々です。一人暮らしの方も多いです。しかし小さい町だからこそ近所のお年寄りの方々との関わりが深く、本当の孫でなくても声をかけてもらうなど、僕もお年寄りを身近に感じています。だから、すぐに異変に気づくことができず。もちろん、僕たち子どもにとってもお年寄りの方々が見守ってくれているので安心して暮らすことができます。このことがお互いを尊重しあえる町をつくらせているのだと思います。しかし今若い人たちの多くは都会に出て行くので子ども数はとも少なくなくなってきています。その結果、お互いを助け合う、この良い関係が崩れようとしているのではないのでしょうか。この関係が崩れてしまうと、高齢者の方々が安心して暮らすことができなくなると思っています。また、ニューズで都会に住む高齢者が孤独死するというのを聞きました。これは人との関わりがなかったからなのではないかと思っています。そして一人で暮らす高齢者が多いので、心配した家族が勝手に介護施設に入居させることもあるそうです。介護施設の利用は家族にとっては安心ですが、勝手に入居させられたお年寄りの気持ちを考えると、人権を無視した行動になってはいないでしょうか。何より大切なのは、お年寄り自身の気持ちだと思います。

授業で訪問した介護施設で、僕たちはたくさんのお年寄りの方々と触れ合いました。そこで劇を披露したり、話をしたりする僕たちのことを、泣いて喜んでくださるお年寄りがいました。とてもうれしかったです。また、後で職員の方から「いつもは声も出さないおばあちゃんが皆さんにお礼の『ありがとう』を言つたための練習をしたんですよ。」と聞いた時は、本当に訪問してよかったと思いました。高齢者の方々の気持ちに寄り添い、支え合う大切さや温かさを感じました。また、直接介護をするのは難しいかもしれないけれど、これからも介護施設を訪問したり、身近なお年寄りの手伝いをしたり声をかけたりするなど、僕にできることから役に立てるようになりたいです。

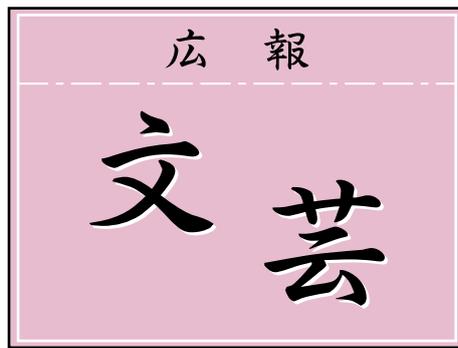
僕は今回、高齢者問題の深刻さ、高齢者と支え合い安心して暮らす地域をつくることの大切さを考え直すことができました。小さいころは何も思わなかった僕も、近頃は「自分も地元に残って、地域を支えていかなければならない。」と思うようになってきました。また、今の僕がすぐに何かを変えられるわけではないけれど、まずは自分の祖父や祖母の山仕事を手伝うなど、自分にできることから少しずつ取り組んでいきたいです。そしてもし身内の介護が必要になったら、家族のみなど助け合い、祖父や祖母に少しでも長い時間寄り添って一緒に時間を過ごしたいと思っています。これから高齢者や介護の問題にしっかりと向き合っていきたいです。

## 平成27年度 人権メッセージから

### 「伝染させたいな、笑顔も元気も」

伊方小学校 五年 林 莉菜

私は、ある本を読んでいるときに、「笑顔も元気も伝染する。」という言葉を見つけた。私は、もしこの二つが、世界中に伝染したらどうなるのかなと考えてみました。朝、笑顔で元気にあいさつをしたら、いい気持ちになります。一日を楽しく過ごせます。それが伝染すると、みんなが元気になります。だから私は、この二つを伝染させたいです。そうなるように、私は毎朝笑顔で、元気なあいさつを続けていきたいです。



俳句

町見野の花句会

お年玉ためる喜び曾孫達

上口久志

初空へ念力こめて打つ太鼓

岩見愛子

初日射す真白な幣の大鳥居

林 そで子

いつまでも師の面影や初句

川縁秀子

打ちよせる波のごとくに去

岩井フミエ

塗椀の家に久しき雑煮哉

得能悦子

ひ孫抱き身の幸せや家の春

山内ウメコ

新春の箱根のタスキ繋から

井上敦子

門松にたわむれる子と晴れ

姿 得能利子

お正月心新たに富士の山

橋 巧

深呼吸して初日の出拝しけ

西山美津子

三机句会

門松の台座びつしり新松子

大野律子

新春の干支の置物親子猿

安田増子

平成の九軍神に注連飾り

長谷美久仁

鵜の潜る湾煌めけり大旦

高地瑠美子

番匠句会

初日の出浴びて波うつ入江

かな 佐々木サチ子

冬の夜に身も暖かしナベ料

理 柏村ヨシ子

考えてうつになりそう年の

暮れ 結城励子

公園の梅一二輪咲き始め

浅井ミドリ

沖時雨る波の花散る番匠鼻

佐々木忠雄

山登り色とりどりの紅葉か

な 溝口明美



平成28年(第28回)伊方町新春俳句大会のご案内

恒例として新春を飾る「伊方町新春俳句大会」を下記のとおり開催いたしますので、多数の投句とご出席をお願いいたします。

1. 日時 平成28年3月14日(月) 13:00~

2. 場所 中央公民館 2階 視聴覚室

3. 投句の要領(兼題のみ)

①投句数 一人3句 自作未発表の雑詠、自由題

②投句方法 郵便はがき縦書き3句 住所、氏名、出欠席記入(必ず記入してください。)

※楷書で記入して、漢字にはふりがなを付けてください。

③締切 2月29日(月) 必着

④宛先 〒796-0301 伊方町湊浦 伊方町中央公民館宛

郵便又は伊方町中央公民館郵便受けへ投函して下さい。

⑤参加者 本町内の成人誰でも参加できます。

伊方町俳句連合会句会員・瀬戸地区、三崎地区の俳句会員趣向者

⑥会費 300円

お問い合わせ 伊方町中央公民館 電話38-1020

